



クラブスローガン
緑を大切に、
息を交わし合う大切さを



国際ロータリー第2630地区 岐阜 Aグループ
岐阜中ロータリークラブ

Weekly Report

2017-18 RI テーマ
ロータリー：変化をもたらす

平成 30 年 5 月 22 日(火)

第 1279 回例会 第 1196 号

会 長 渡 辺 成 洋
幹 事 田 中 稔
発 行 公共イメージ委員会
例 会 火曜日 12 時 30 分
会 場 岐阜都ホテル
事務局 岐阜市神田町 2-2
電 話 058-264-9235

必達！！第 1 例会出席率 100%

必達！！年間例会出席率 90%

会 長 挨 拶

会長 渡辺成洋

本日は、ガバナー補佐の箕浦さん、次年度ガバナー補佐の小野さんが例会に訪問してくださいました。誠にありがとうございます。また、卓話には、A.H.I.の林事務局長をお招きしております。本年度の岐阜中ロータリークラブの国際奉仕活動の報告と併せて、世界に発信する A.H.I.健康啓発活動の取り組みを勉強させていただきます。

あと 2 カ月を切った本年度ではありますが、当クラブが気を引き締めて活動していく姿勢を、本日の例会で箕浦ガバナー補佐にアピールしたいなと思います。よろしくお願いします。

ガバナー補佐訪問

RI 第 2630 地区岐阜 A グループ

ガバナー補佐 箕浦洋和様



2017-18 年度 R I テーマ “Rotary : Making a Difference” を理解いた

き、地区並びグループ主催の会合に積極的に参加し、行動していただき、感謝申し上げます。

私自身も他の IM やグループ内クラブ訪問を通し、数多くのロータリアンと交流させていただき、そのすばらしい人間性と奉仕活動に触れる機会を与えていただきました。

改めて「ロータリーの奉仕は、個人個人の発意にあり、主体はロータリアン一人ひとりにある。クラブが団体で奉仕するのが本筋ではなく、クラブはロータリアンに奉仕の気持ちを植え、行動を起こさせるのが役目である。」という言葉に再認識いたしました。

クラブ訪問を通じ、感じたことの一つに“会員 青・壮・熟”の調和があります。青は、まだ、ロータリー入会歴が浅く、ロータリー以外の知識が加えて新鮮な空気として、ときに滞りがちなクラブのムードに程よい刺激の風を与えてほしいと思います。ロータリー以前からの 4 大奉仕に加えられた、青少年奉仕部門には数多くの提唱プログラムがあります。12 歳からの中・高校生の地域への奉仕活動と国際交流を実施するインターアクト活動。高校生対象 1 年間の相互訪問を行う国際青少年交換活動。社会人、大学生を対象にしたローターアクト活動。アジアからの留学生支援の米山記念奨学会。ロータリー財団が行う派遣学生、この部門から幾多の才能がグローバル

な世界で活躍する舞台で開花させています。青はそれらプログラムに参加している年代に近いだけ、彼らの考え方・行動に理解を示し積極的に参加していただきたい。それら若い世代から近い将来、必ずロータリアンが育ってきます。壮は、まさに現在、ロータリー活動の根幹をなす世代であります。クラブの在り方、今後の道筋等、考え、決定し、諸先輩から受け継いだ伝統とクラブ特色を若い世代へ継承し、クラブが継続する成長を成し遂げる役割が大きな責務と考えます。

熟については、会員歴が長く、功成り名遂げられた功績者の方々です。例会では多くの知人にも恵まれ、若い方からは尊敬の念で接されています。クラブは、誠に居心地がよい場ですが、それを続けるにはクラブに継続する力と若い力が不可欠です。自分や友人の後継者で将来、ロータリーの力となりそうな人がいれば、委員会や執行部に紹介し、絶えず人の流れを作っていくことが、居心地のよいクラブを続けるためにも必要と考えます。

以上のように、青・壮・熟の調和が取れたよいクラブは、端から見ても羨ましく、新会員の希望者が絶えないと考えます。

最後に、このような場所で発言の機会を賜り、皆様と話し交流させていただきましたことを心より感謝申し上げます。挨拶とさせていただきます。

前 例 会 の 記 録

第 1 2 7 8 回

平成 30 年 5 月 15 日(火)

[点鐘] 12 時 30 分

[ソング] 我等の生業

[ゲスト]

岐阜 A グループガバナー補佐 箕浦洋和様
次期岐阜 A グループ

ガバナー補佐 小野幸満様

アジア保健研修所 所長 林かぐみ様

[出席] 会員総数 27 名 (出席免除 3 名)

本日出席 15 名 62.50%

[行事] 卓話

「アジアの草の根の健康づくり」

アジア保健研修所

所長 林かぐみ様

担当 国際奉仕委員会

次 回 予 定

第 1 2 8 0 回

平成 30 年 6 月 5 日(火)

[点鐘] 12 時 30 分

[行事] 卓話

担当 副会計